

第42回大野地域福祉推進研究協議会開催 ～ヤングケアラー 家族のケアを担う子どもたち～



※「ヤングケアラー」とは？

「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども」を指します。

2月4日(土)、大野支所研修室にて、第42回大野地域福祉推進研究協議会を開催しました。

今年度は、現在各メディアでも注目されている「ヤングケアラー」をテーマとし、講師に島根大学法文学部法経学科教授であり、一般社団法人ヤングケアラーサロネットワークの代表理事を務める宮本恭子教授から講話を頂きました。

コロナ禍ではありませんが、学校・教育関係者、医療・福祉関係者、地域住民の方など60人が参加。

宮本教授からは、ヤングケアラーが注目されている背景・要因、島根県の実態調査からの分析、ヤングケアラーの支援にあたってのポイント「①見守り②声かけ③つながり」について丁寧な説明がありました。

また、今後の支援基盤を作るにあたっては、行政計画での位置づけや、高齢障がい、児童にとどまらない支援体制を作ることで、専門職や行政関係者を結び付けた多職種連携を中心とするヤングケアラー支援の「地域包括ケアシステム」の構築についても助言をいただきました。

市社協では、ヤングケアラーを早期に発見して適切な支援につなげていけるよう、地域に働きかけていきます。

大野第1区福祉部会3年ぶりの視察研修



地域における住民によるささえあいづくりを推進するため、1月19日(木)、大野第1区福祉部会がNPO法人三原ダイヤサロン(三原市沼田東町)を視察しました。

視察先の法人は、少子高齢化が進む地域の中にあつて、住民の困りごとや自治会活動を、住民同士がささえあい・助けあうことで、いつまでも安心してこの地に住み続けられるまちづくりを目指し、三原ダイヤハイッ自治会が設立しました。

研修では、ダイヤサロンがNPO化に至った経緯や3つの重点事業「①ふれあい交流サロン活動、②日常生活上のちょっとした困りごとを支援するオタスケマン活動、③要支援者向けミニサービスと住民向け食事サービス」の活動状況を説明して頂いた後、活動場所であるダイヤサロンやダイヤいきいきセンターを見学しました。

高齢化が進む地域コミュニティの諸課題を解決するためには、困っている方に対する支援活動と併せて、元気な高齢者が活躍できる居場所づくりが大事であり、有償ボランティアとして持続的活動に取り組んでいることに大野第1区との共通点を感じました。

自治会の規模は大きく違いますが、抱えている問題は共通しており、予定時間を過ぎるほど活発な質疑応答が交わされ、とても有意義な時間を過ごすことができました。



自分力をアップさせて新しいことにチャレンジ!!

『自分力アップ応援プログラム開講!』

地域で何か新しく活動を始めるときかけづくり、また、すでにさまざまな地域活動に携わっている活動者の皆さんのフォローアップのために、令和3年度から始めた「自分力アップ応援プログラム」。

今年度も引き続き地域の皆さんを応援するため、講座を開催します!

この機会に新たなものにチャレンジし、今までにないスキルを身につけて、地域活動や毎日の生活をさらに充実させましょう!

【会場】 大野支所3階 研修室 【時間】 いずれも13:30~

【定員】 各20人程度

【申込み】 市社協大野事務所まで ☎ 55-3294

【日程・内容 前期:5回分】

- ① 5/15(月) フレイル予防
- ② 6/19(月) イマドキのいのちのハナシ
- ③ 7/21(金) 認知症サポーター養成講座
- ④ 8/3(木) 食中毒予防
- ⑤ 9/22(金) 暮らしと人とのつながり



時間等の詳しい内容は市社協ホームページまたは、大野事務所までお問い合わせください。

ハーダンガー刺繍ししゅうを出品したMさんは「みんなが集まって話しながら制作すると楽しいし、元気になる」

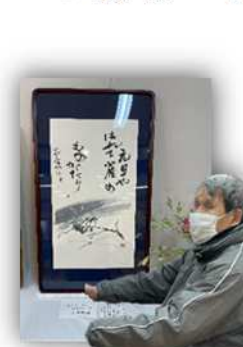


作品を愛でながら、ご近所さん同士、お茶にお話にと和気あいあい♪

福祉部会の前黎子(まえれい)こさんは、「2年間コロナで開催できていなかったのが不安だったけど、大盛況で嬉しい」と笑顔で話してくれました。毎年開かれる作品展は、10区の活力になっています。今回の出品者の声や、会場の写真はこちらのQRコードにカメラをかざしてください!



1月28~30日の3日(10区集会所)で開催された作品展。絵画や裁縫、写真や書道など、自信作を持ち寄った作品展は、出品者や観覧者にぎわっていました。



水墨画を出品した迫本敏明さんは、「ほかの人の作品も見ることで、次回への意欲もわきます。元気で頑張りたい」とのこと。

地域のきつり☆発見! 大野10区作品展

ご寄付をいただきました

ご寄付は大野地域の福祉事業に活用させていただきます。ありがとうございます。(1月11日~3月10日受付分)

(氏名)	(故人名)	(住所)
伊藤 孝子 様	伊藤 文徳 様	梅原
山形 智子 様	山形 正司 様	福面
匿名(障がい児の手助けのために)	2 件	
匿名(地域福祉のために)	2 件	

詳しくはホームページまたは電話にてご確認ください。

※感染予防のため中止・変更する場合があります。

※大野東市民センターでは電話相談はありません。

※来所される場合、あらかじめ検温し、体温が37.5度未満であることをお確かめください。

※大野東市民センターでは電話相談はありません。

電話やファックスによる相談も受け付けています。

★認知症介護相談(第4火曜日) 4月25日・5月23日

(大野東市民センター) 25日

★心配と相談(毎週木曜日) 4月6日・13日・20日

(大野東市民センター) 27日

「相談員」が生活上の悩み事や困りごと・介護の悩み等をお聞きし、相談に乗ることも必要に応じ相談機関などを紹介します。

秘密は厳守します。相談は無料です。お気軽に相談ください。

大野支所3階 13時~16時 TEL 55-3294

ふれあい相談所

